

令和3年春季賃金改定状況並びに 夏季賞与支給見込等調査結果

令和3年6月30日
群馬県中小企業団体中央会

◇ 調査の概要

1. 調査目的

本県における中小企業の春季賃金改定の実態を把握し、又、目前に迫った夏季賞与の支給見込み動向を明らかにし、会員等の参考に供するとともに、併せて本会労働指導指針の策定に資することを目的とする。

2. 調査時点

令和3年6月1日

3. 回収期間

令和3年6月1日～6月16日

4. 調査方法

郵送回答

5. 調査対象

従業員数300人以下の県内中小企業450事業所

6. 回収状況・回答事業所の概要

450事業所のうち回答を得られたのは266事業所、回収率は59.1%であった。平均従業員数は男性28.4人、女性10.9人の合計38.3人、平均年齢は男性43.2才、女性41.1才。平均勤続年数は男性13.5年、女性11.3年であった。なお、労働組合が組織されている事業所の比率は5.6%であった。(第1図表)

第1図表 回収状況・回答事業所の概要

業 種	項 目	回収状況			平均従業員数			平均年齢			平均勤続年数			労 組 組 織 率
		調査数	回答数	回収率	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
製 造 業	全産業平均・合計	事業所 450	事業所 266	% 59.1	人 28.4	人 10.9	人 38.3	才 43.2	才 41.1	才 42.6	年 13.5	年 11.3	年 12.4	% 5.6
	平均・合計	300	170	56.7	27.2	12.5	38.6	41.9	40.9	41.6	13.2	11.5	12.4	5.3
	食 料 品	35	19	54.3	20.0	25.7	44.4	43.1	43.3	43.2	9.8	10.5	10.2	5.3
	繊維・同製品	35	25	71.4	8.8	9.9	17.9	40.3	44.4	42.5	12.7	13.5	13.1	0.0
	木材・木製品	30	18	60.0	18.3	5.6	22.4	44.6	40.1	43.8	14.8	8.3	11.6	5.6
	出版・印刷	30	14	46.7	9.9	6.9	16.9	47.1	41.9	45.0	19.7	15.9	17.8	0.0
	窯業・土石製品	30	13	43.3	17.5	2.4	19.5	46.5	43.9	46.2	13.0	14.7	13.8	0.0
	化 学	30	17	56.7	29.5	18.4	47.9	42.6	40.6	41.8	11.2	8.0	9.6	0.0
	金属・同製品	45	26	57.8	52.0	10.8	62.8	39.4	39.5	39.4	10.4	9.4	9.9	11.5
	機械・機器	45	28	62.2	40.2	14.2	52.9	42.7	37.0	41.3	15.0	12.7	13.8	14.3
	そ の 他	20	10	50.0	33.0	13.6	45.2	40.5	38.7	40.0	15.3	11.5	13.4	0.0
非 製 造 業	平均・合計	150	96	64.0	30.5	8.1	37.8	45.1	41.8	44.5	14.5	10.9	12.7	6.3
	運 輸	30	19	63.3	37.4	5.2	41.8	50.6	42.6	49.8	14.3	10.5	12.4	21.1
	建 設	35	26	74.3	33.3	4.9	38.0	44.1	41.3	43.8	15.1	11.0	13.1	0.0
	卸 売	30	17	56.7	22.1	6.8	28.9	40.0	37.7	39.5	14.8	9.1	11.9	0.0
	小 売	30	19	63.3	26.9	14.3	39.1	42.9	43.6	43.1	13.1	12.2	12.6	0.0
	サ ー ビ ス	25	15	60.0	30.5	10.5	41.0	45.1	41.7	44.2	15.0	11.9	13.5	13.3

7. 用語の定義・説明

「所定内給与」とは、所定労働時間内の勤務に対して毎月決まって支払われる給与で、主なものとしては、基本給、家族手当、役付手当、皆勤手当等。従って、時間外手当、休日手当、宿直手当、通勤手当等は除く。

「四分位数」とは、回答された個々のデータの大きさの順に並べたとき、小さいものから数えて4分の1、4分の2、4分の3の位置にくる値で、それぞれ第1・四分位数、中位数、第3・四分位数という。

「分散係数」とは、第3・四分位数と第1・四分位数との差を中位数で除した数値で、分散の度合を示し、値が0に近づくほど分散の度合は小さくなる。